

2019年4月9日

三井化学株式会社

自然の美しさをユニークなアレンジメントで見せるフラワーディスプレイ (株)グリーン・ワイズのミラノデザインウィーク 2019 出展に 素材協力しています

三井化学株式会社（東京都港区、代表取締役社長：淡輪敏）は、室内・屋外緑化・舞台造園などの緑化事業を展開する株式会社グリーン・ワイズ（東京都多摩市、代表取締役：田丸雄一）が2019年4月8日～14日にイタリア・ミラノで開催される世界最大のデザインイベント、ミラノデザインウィーク 2019 へ出展するにあたり、コンセプトを実現するための素材協力をしています。

グリーン・ワイズ社は、身近にある本来の自然を切り取り、ライフスタイルやインテリアに取り入れる「スローグリーン」を提唱しています。今回、同社が「スローグリーン」なライフスタイルを提案するにあたり、当社は太陽の光で色が変わるフォトクロミック・テクノロジー SunSensors™ で製作したリング、植物由来のウレタン素材 STABIO® で製作した水が浮遊する透明な花器を製作協力しています。



SunSensors™ で製作したリングと STABIO® で製作した花器を用いた新しい花の活け方を提案

■株式会社グリーン・ワイズの展示情報

開催期間：2019年4月8日（月）プレス関係者のみ

2019年4月9日（火）～14日（日）一般公開

場 所：ブレラ地区内、グリーン・ワイズ イタリア ショールーム（Via Palermo 5 Milano, Italy）

WEBサイト：<https://www.greenwise.co.jp/italy>



（グリーン・ワイズ イタリア ショールームの展示イメージ）

■今回協力した素材

①SunSensors™（サンセンサーズ™）

メガネレンズ材料として世界トップシェアを誇る三井化学の調光（フォトリソミック）レンズブランド。インマスタイプであるにも関わらず、トップレベルの退色スピードを実現し、コーティングタイプのレンズに比べて調光性能が長持ちします。今回、3色に色が変わるリングとして使用。



②STABio®（スタビオ®）

スタビオ®は、三井化学が開発した世界初のウレタン新素材。植物を原料とするバイオマスプラスチックで、ライフサイクルでの二酸化炭素排出削減に貢献します。また、透明性、耐久性を有しており、様々な成形体に使用可能です。今回、透明な花器として使用。表面の硬度を調整することで、細い茎でも自立させる滑りにくさを実現しました。



<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部（TEL：03-6253-2100）